

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	英語VB (1)
科目基礎情報					
科目番号	0114		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	情報工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	後期:2	
教科書/教材	Welcome to the TOEIC L&R Test New Edition 北原良夫 編著 (朝日出版社) / 英和辞書				
担当教員	曾山 夏菜				
目的・到達目標					
1. 毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その内容を要約できる。 2. 相手が毎分120語程度の速度で自分や身近なこと及び専門に関する簡単な情報や考えを明瞭に話す場合、その内容を聞いて要約できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
読む	読んだ内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。	読んだ内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。	読んだ内容について、その情報や考えを、要約できない。		
聞く	聞いた内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。	聞いた内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。	聞いた内容について、その情報や考えを、要約できない。		
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	近年、アメリカ英語のみならず、イギリス・カナダ・オーストラリアを始めとした多様な国・地域の話者による英語を聞き取る力が重要視されている。本授業では、TOEIC形式の演習と並行して発音練習やディクテーションを行い、聞く力・読む力の向上を図り、グローバル社会で活用できる英語力の養成を目指す。				
授業の進め方と授業内容・方法	4年次までに習得した英語の語彙・文法等を踏まえた問題演習と発音練習・ディクテーションを通じて、リスニングとリーディングの力を養う。毎時の演習に積極的に取り組み、テキストに沿って自学自習を行うことを期待する。				
注意点	〔授業 (90 分) + 自学自習 (60 分)〕× 15 回				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容・方法	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション	提示された授業方法・自主学習の方法・評価方法に従い、後期の学習計画を作成することができる。	
		2週	Unit 07 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		3週	Unit 07 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		4週	Unit 08 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		5週	Unit 08 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		6週	Unit 09 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		7週	Unit 09 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		8週	Unit 10 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
	4thQ	9週	Unit 10 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		10週	Unit 11 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		11週	Unit 11 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	
		12週	Unit 12 Listening	重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。	

		13週	Unit 12 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。
		14週	Wrap Up	試験に向けて復習すべき設問や文法項目を挙げ、試験までの学習計画を作成することができる。
		15週	試験の答案の返却・解説	試験で正答できなかった問題を、全て正答することができる。
		16週		

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0